| 学校番号 | ４１０ |
|---|---|

# 令和５年度　国語科

| 教科 | 国語 | 科目 | 現代文Ｂ | 単位数 | ３単位 | 年次 | ３年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | 高等学校「新編現代文Ｂ　改訂版」（大修館書店） | | | | | | |
| 副教材等 | クリアカラー　国語便覧（数研出版）<br>**現代文単語ノート改訂版（文英堂）** | | | | | | |

## １　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・始まりのチャイムの前に、教科書、ノート等を机上に準備しましょう。
・授業中は担当者の指示や説明をよく聞いて、積極的に授業に参加しましょう。
・提出物や課題は必ず期限を守り提出をしましょう。
・不確かな言葉があれば必ず辞書を引く癖をつけましょう。
・あらかじめ本文を読み、予習をしておきましょう。
・自分の考えを表現するためには「知識」が必要です。日頃から進んで読書する習慣を身につけあらゆる情報に接しましょう。新聞を読むのも一つです。
・読書を通して人間の幅をひろげ、自分の生き方のヒントをつかんで下さい。

## ２　学習の到達目標

・目的や場に応じて的確に文章の内容や構成、登場人物の心情を理解することができる。
・言語感覚を磨き、論理的な思考力、豊かな想像力を場面に応じて活用することができる。
・目的や場にふさわしい語句を選んで、適切に思いや考えを表現することができる。

## ３　学習評価（評価規準と評価方法）

| 観点 | a:関心・意欲・態度 | b:話す・聞く能力 | c:書く能力 | d:読む能力 | e:知識・理解 |
|---|---|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 国語で理解し表現する力を進んで高めるとともに、国語を尊重してその向上を図ろうとしている。 | 目的や場に応じて効果的に話したり的確に聞き取ったりして、自分の考えを深め、発展させている。 | 必要な情報を用い、相手や目的、課題に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えを深め、発展させている。 | 近代以降の文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。 | 言語文化及び言葉の特徴や決まりなどについて理解を深め、知識を身に付けている。 |
| 主たる評価方法 | 行動の観察<br>記述の点検<br>（ノート・課題プリント等） | 行動の観察<br>（発表等のパフォーマンスの評価） | 記述の確認および分析<br>（課題プリント） | 記述の確認及び分析（課題プリント）<br>定期考査 | 行動の観察<br>記述の確認<br>（ノート、課題プリント）<br>定期考査 |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 主な評価の観点 | | | | | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | a | b | c | d | e | | |
| 1学期 | 若い人たちへ | 教材<br>「どんな人になりたかったか？」 | ○ | | ○ | ◎ | ○ | a：考えの進め方や、文章の筋道、作者の主張を的確に捉えようとしている。<br>c:作者の意見に対する自分の考えを明確に持ち、適切な表現の仕方で書いている。<br>d：考えの進め方や、文章の筋道、作者の主張を的確に捉えようとしている。<br>e：正しく理解し、使いこなせる言葉の数を増やしている。 | a:行動の観察及び記述の点検<br>c:記述の確認<br>d、e:<br>記述の確認と分析及び定期考査 |
| | 小説を楽しむ1 | 教材<br>「待合室」<br>「山月記」 | ○ | | | ◎ | ○ | a：人物、情景、心情などを、どうして書き手がこのように描いているかを捉え、象徴、予兆などに果たしている効果に気付こうとしている。<br>d：人物、情景、心情の描写などを的確にとらえ、表現を味わっている。<br>e：正しく理解し、使いこなせる言葉の数を増やしている。 | a:行動の観察及び記述の点検<br>d、e:<br>記述の確認と分析及び定期考査 |
| | 伝統を受け継ぐ1 | 教材<br>「殺し文句は永遠に――恋する伊勢物語」 | ○ | ◎ | ◎ | | ○ | a：考えの進め方や、文章の筋道、作者の主張を的確に捉えようとしている。<br>b：相手の考えを踏まえて自分の考えを説明したり、考えを相対化したりして話し合っている。<br>c：　目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。<br>e：正しく理解し、使いこなせる言葉の数を増やしている。 | a:行動の観察及び記述の点検<br>b:行動の観察<br>c:記述の確認<br>e:記述の確認及び定期考査 |
| 2学期 | 小説を楽しむ2 | 教材<br>「おぼろ月」<br>「星の王子さま」 | ○ | | | ◎ | ○ | a:人物、情景、心情などを、書き手がどうしてこのように描いているのかを捉え、象徴、予兆などに果たしている効果に気付こうとしている。<br>d：人物、情景、心情などを、書き手がどうしてこのように描いているのかを捉え、象徴、予兆などに果たしている効果に気付いている。<br>e：正しく理解し、使いこなせる言葉の数を増やしている。 | a:行動の観察及び記述の点検<br>d:<br>記述の確認と分析及び定期考査<br>e:記述の確認及び定期考査 |

| | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 2学期 | 伝統受け継ぐ2 | 教材<br>「ひかりのどけき春の日に――日本人と桜」 | ○ | | | ◎ | ○ | a:考えの進め方や、文章の筋道、作者の主張を的確に捉えようとしている。<br>d: 考えの進め方や、文章の筋道、作者の主張を的確に捉えている。<br>e: 正しく理解し、使いこなせる言葉の数を増やしている。 | a:行動の観察及び記述の点検<br><br>d、e:<br>記述の確認及び定期考査 |
| | 短歌・俳句に親しむ | 教材<br>「短歌」<br>「俳句」 | ○ | | | ◎ | ○ | a：人物、情景、心情などを、書き手がどのように描いているのかを捉え、言葉の美しさや深さに気付こうとしている。<br>d：人物、情景、心情などを、書き手がどのように描いているのかを捉え、言葉の美しさや深さに気付いている。<br>e：文章の形態や文体の違いによる特色について理解している。 | a：行動の観察及び記述の点検<br><br>d、e:<br>記述の確認及び定期考査 |
| 3学期 | 社会に生きる | 教材<br>「幸せの分量」 | ○ | | | ◎ | ○ | a:考えの進め方や、文章の筋道、作者の主張を的確に捉えようとしている。<br>d: 考えの進め方や、文章の筋道、作者の主張を的確に捉えている。<br>e: 正しく理解し、使いこなせる言葉の数を増やしている。 | a:行動の観察及び記述の点検<br><br>d、e:<br>記述の確認と分析及び定期考査 |

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:話す・聞く能力　c:書く能力
d:読む能力　e:知識・理解

※　評価の観点のうち「関心・意欲・態度」と「知識・理解」については、すべての単元に位置付けて○印を、また、その単元で主として扱う国語の領域（「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」）に関わる観点には◎を付している。